

新編武藏國風土記稿

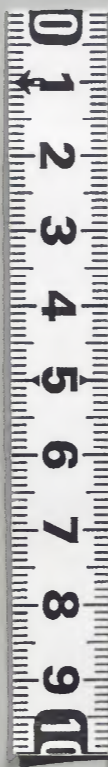
入間郡

卷之百六十七

和書門類			
一六五〇	二二三	二五五	二五五
號	函	架	冊

內閣文庫			
一三五〇	二五五	二五五	二五五
號	冊	架	函
和書			

內閣文庫			
番號	和	16510	
冊數	255(166)		
函號	173	210	



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

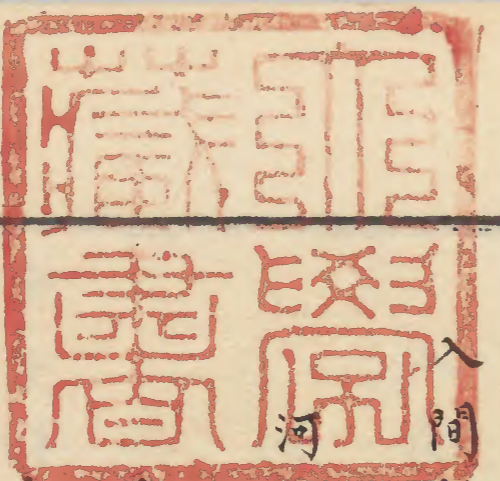


新嘉坡
武吉知馬
大馬路
門牌
...

...

新編武藏風土記卷之一百六十七目錄

淺草文庫



入間郡之十二

河越領

牛子村

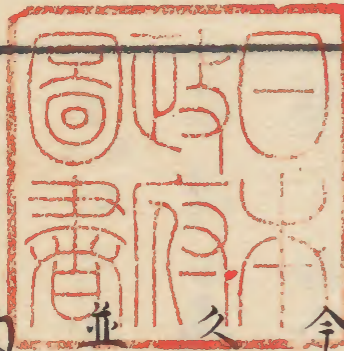
木野目村

今泉村

久下戸村

並木村

南田島村



大中居村
 小中居村
 高島村
 八ツ島村
 古谷本郷
 古谷上村
 鴨田村
 石田本郷
 北田島村

新編武藏風土記卷之一百六十七

入間郡之十二

河越領
 牛子村

牛子村ハ。郡ノ良ニアリ。三芳野郷仙波庄ト唱フ。開
 墾ノ始ノヲ傳ヘホレド。元和四年ノ頃ノモノニ牛
 子新田村ト記シタレバ其頃近ク開ケニ地ナリニ
 ヤ。江戸ヨリ行程九里余。村ノ四境東ハ木野目村ニ
 于西ヨリ乾ノ方ハ上下新河岸ニ境ヒ。南ハ川寄寺

尾ノ二村ニ接シ。北ハ南田島村ニ至レリ。四方五丁
余。水陸ノ田相半ニ水旱共ニ患アリ。民家二十八。河
越城付ノ村ニシテ。領主ハ城主ノ遷代ニ同シ。檢地
ハ元和二年同七年慶安元年時ノ領主糾セリ。其後
元禄七年柳澤美濃守領主ノ時。武藏野新田ヲ檢地
ス。其地ハ今福村ノ辺ニテ當所ヨリハ一里許ヲ隔
テシ飛地ナリ。則コノ村ノ持ナリ。

高札場 村ノ南ノ方ニアリ。

小名

内ドノ

河原町

自在袋

九十川 良ノ方木野目村ヨリ村界ヒテ西南ノ方
へ流レ。新河岸川ト合テ又木野目村へ沃ゲリ。川
幅十間。或ハ十五六間ニ及ベリ。

南田島橋 九十川ニ架ス。長六間。

新河岸橋 是モ九十川ニ架ス。長十二間。

稻荷社 村民持。

木野目村

木野目村ハ。郡ノ東ニアリ。元禄ノ改ノニハ木之目
村ト書ス。土人山田庄三芳野里ト云。又古尾谷七ヶ
郷ノ内ニテ古尾谷庄トモ唱ヘリ。村ノ四方東ハ今
泉村ニ隣リ。南ハ新河岸川ヲ隔テ川寄村ニ界ヒ。西
ハ牛子村ニテ乾ノ方ハ南田島村北ハ並木村ナリ。
東西十一丁余。南北五丁余。江戸ヘノ行程十里。水田
少ク陸田多シ。サレド水損アリ。民戸七十五。村内ニ
カ、ル一茶ノ小徑ハ郡中川越辺ヨリ新坐郡引又

村へ通ず。當所モ正保年中松平伊豆守が領分ナリ
ニガ。元禄年中御料所トナレリ。其後宝永六年河野
長十郎本目藤十郎二人ニ賜リシニ。文化八年六月
上地トナリ。同十月松平大和守ニ賜ハレリ。檢地ハ
慶安元年松平伊豆守信綱糺セリ。又武藏野新墾ノ
地ナリ。此ヨリ一里余ヲ隔テ龜窪村ノ辺ナリ。元禄
七年。同八年。兩度檢地アリシト云。
高札場 村ノ中央ニアリ。

小名

藤ノ木

江川端

六角堂

ウヅミ田 下丸 吉原

九十川 北ノ方並木村ノ地先ヨリ村内ニ入。西ノ
方牛子村ニ沃ゲリ。川中八間許。

新河岸川 牛子村ヨリ流レ入東ノ方今泉村ニ灌
ル。川中二十間許。

神明社 吉祥院持。

稲荷社 正一位仁壽稲荷ト号ス。村ノ鎮守ナリ。社
内ニ牛頭天王ノ祠ヲ置。村民持。下ニ社同。

浅間社 古塚ノ上ニ立リ。近キ頃勸請スト云。此塚
ヲ土俗男塚ト呼ベリ。

愛宕社 是七塚上ニアリ。此ヲ女塚ト呼ブ。男塚ヨ
テリヤ、小ナリ。

吉祥院 天台宗。古谷本郷灌頂院末。木匠山ト号ス。

本尊弥陀。中興開山ヲ傳雄ト云。享保八年五月七

日寂ス。寺傳ニ此寺地ハ古ヘ東覚寺トイヘル坊

ノ旧蹟ナリト云。

觀音堂

藥師堂 共ニ村民持。

今泉村 イニイグミ

今泉村ハ郡ノ良ニアリ。古尾谷庄三芳野里ニ属ス。

江戸ヨリ十二里ノ行程ナリ。四方七丁許ノ村ニ

テ。東ハ久下戸村。南ハ古市場村。西ハ木野目村。北ハ

並木村。坤ハ新河岸川ヲ隔テ川寄村ナリ。畑多ク田

少シ。家數四十。檢地ハ此村七慶安元年。元禄七年。弘

セリ。元河越城付ノ村ニテ後御料所トナリシガ。又

松平大和守本目帯ノ河野長十郎ノ采地トナレリ。

高札場 村ノ良ノ方ニアリ。

小名

後口谷 木ヶ谷 下口

樋ノ爪 江川端 蕪免カブシ

新河岸川 村ノ坤ノ境ヲ流ル。木野目村ヨリ来リ

テ古市場村ニ達ス。川中十五間許。川崖ニ堤ヲ築

キテ水溢ニ備フ。

神明社 観音寺持。

稻荷社

辨天社 共ニ村民持。

観音寺 天台宗。古尾谷本郷灌頂院門徒。大悲山慈

眼院ト号ス。十一面観音ヲ奉尊トセリ。按ニ今古

尾谷本郷灌頂院ノ鐘ノ銘ニ今泉村西藏院権大

僧都法印良賢カ檀那トナリテ正保四年九月造

リニ由見ユ。是ニヨレハ此観音寺ヲ古クハ西藏

院トイヒシヤ。サモアラシニハコノ良賢ト云ル

僧ハ當寺ノ住職ニテアリシヤ。又別ニ西藏院ト

云寺アリテ後廢セシヤソレモ知ルベカラズ。

薬師堂

古碑二基 寛正六年。文明元年ノ年代ヲ鐫レリ。

久下戸村

久下戸村或ハ久家土トモ書ス。庄名及江戸ヨリノ
行程ハ前村ニ同シ。村ノ廣サ東西ハ八九丁。南北一
里許。東ハ渋井村新田及古谷本郷ニ続キ。南ハ渋井
大久保ノ二村ニ隣リ。西ハ今泉村。北ハ小中居古谷
本郷ノ二村ナリ。家数百七十軒。畑多ク田少シ。水旱
共ニ患アリ。村内一條ノ往來ヲ通ズ。河越城下ヨリ
新坐郡引股町へノ道ナリ。慶安元年檢地アリ。其後
明暦二年及延宝元禄ノ三度武藏野新墾ノ地ヲ檢

セシテアリ。其地ハ爰ヨリ一里許ヲ隔テ、霍園村ノ邊ニアリ。當村ニ河越城角ノ地ニテ今松平大和守領分ナリ。

高札場 村ノ西北ニアリ。

小名

新堤

綿ノ葉

石井

大ノ田

藏ノ浦

曲目

八反目

五反田

中文

西馬場

中瀬

七ツ島

富士塚 村ノ東ニアリ。ゴ、ニ松樹三株立リ。此松

ニ安産ヲ祈レバ必驗アリナド土人イヘリ。

氷川社 當村ノ鎮守ナリ。觀音寺持。

弁天社

第六天社 塚上ニ立リ。

最勝院 天台宗古谷本郷灌頂院末。壽永山十輪寺

ト号ス。開山詳ナラス。當寺ノ記録ノ内ニ寛永十

九年四月十四日寂ス。豪山トアレバ。是ヨリ前ノ

草創ナルヲハ知ベシ。サレド慶安ノ水帳ニ當寺

ヲノセズ。延宝年中ノ水帳ニ載タレバ。其頃今ノ

如キ一字トハナリシナラン。本尊弥陀ヲ安ス。墓

所ニ宝徳二年五月廿七日ト彫リタレ碑アリ。其
ユエンヲ知ズ。

千手院 同宗同末。南角山池照院ト号ス。岡山詳ナ
ラズ。歴代ノ僧ノ寂日ヲ記セシモノニ。明暦元年
四月長雄ト記シタレバ。草創ハ明暦前ナルコト
シラル。本尊。弥陀ハ坐像二尺許ナル由。春日ノ作
ト云。秘佛ナレバ見ルヲ得ズ。

弥陀堂

観音寺 禅宗曹洞派。渋井村蓮光寺ノ末田通山ト
号ス。岡山明歴文の寛永二年十二月五日示寂。本

尊観音ヲ安ス。當寺ノ傍ニ観音堂アリ之ガ。今ハ
廢シテ本尊千手観音ヲコトニ置リ。

秋葉社

観音堂 千手院ノ持。

十五堂

阿彌陀堂

地藏堂 以上共ニ最勝院持。

並木村

並木村ハ。郡ノ良ノ方ニアリ。庄名ハ前村ニ同ジ。江
戸ヨリ九里ノ行程ナリ。東西十一丁。南北六丁許。良
ヨリ東ハ小中居久下戸ノ二村ニ隣リ。巽ヨリ南ハ
木野目今泉ノ二村ニツヒ。北ハ大中居村。西ハ九十
川ヲ限リテ南田島村ニ敷フ。水田多ク陸田少シ。當
村モ正保ノ頃ハ松平伊豆守ガ領分ナリ。其後宝永
六年本目讃岐守河野長十郎二人ニ分テ賜リシニ。
文化八年上リテ御料所トナリ。同年松平大和守ニ

賜ヒレヨリ今モ替ラズ。檢地ハ慶安元年時ノ領主
糺セリ。又明曆二年九十川邊ノ新田ヲ檢セリ。其後
元禄七年武藏野新開ノ地ヲ檢セシマアリ。其地ハ
爰ヨリ一里許ヲ隔テ、亀久保村ノ邊ニアリ。
高札場 村ノ良ノ方ニアリ。

小名

七段田 カツビヤウ

タイハイ

九十川 村ノ西境ヲ流ル。大中居村ヨリ入テ木野
目村へ達ス。

氷川社 滝岩院持。

滝岩院 天台宗。古谷上郷灌頂院末。雨宝山福壽寺
ト号ス。本尊正觀音立身ニテ長一尺八寸。惠心僧
都ノ作ト云。

釋迦堂

古碑八基 永仁五年。徳治三年四月日。延文五年。
應安元年三月十三日。應安元年八月三日。寛正
三年五月十八日。口心禪尼。文明元年十二月。文
明三年四月廿二日。了法禪尼。ナド彫レル古碑
アリ。

醫王寺 是七同寺ノ門徒。文殊院ト称ス。薬師ヲ本
尊トス。

南田島村

南田島村ハ。河越城ノ南ニアリ。三芳野郷山田庄ニ
属ス。北条役帳ニ備中殿四十五貫文入東田島ト記
スヲ見レバ南ノ字ヲ冠テシメシハ後ノト見ユ。
江戸ヨリ行程十二里。村ノ廣サ東西へ九丁。南北十
丁許。東ノ方九十川ヲ限リテ並木村ニ隣リ。南ハ牛
子木野目ノ二村ニ交リ。良ノ方大仙波大中居ノ二
村ニ及ビ。西ハ西川ヲ界トシ對岸ハ砂村ナリ。水田
ノニニテ家数七十余。檢地ハ天正二十年

文禄ト
改元 正月

七日。慶安元年。同三年。明曆二年。寛文十一年。延宝五年。貞享二年。等数度アリ。云々。慶安三年以下ノ改ハ後年開キタル新田ノ檢地ナルベシ。當村永禄ノ頃ハ小田原家ノ所領ナリ。御打入ノ後正保年中ハ松平伊豆守酒井内記神原八兵衛ガ知行ナリ由モノニ見ユ。何ノ頃ヨリカ城付ノ地トナリテ今松平大和守領ス。高札場村ノ西ヘヨリテアリ。

小名

カレトウエロ ボタイ ハス

フツハリ ハチカイト ナケイト

カチバシ 高トウス屋敷分 一丁島

九十川 大中居村ヨリ来リ牛子村ヘ流ル。川巾十

五間ヨリ二十間ニ至ル。川崖ニ堤ヲ築キテ水溢

ニ備フ。

西川 大仙波村ヨリ村ノ西境ヲ流レ。末ハ九十川

ニ合ス。

田島橋 村ノ坤ノ方二流落合ニ所ニ架ス。長サ六

間。

氷川社 天和二年仙波喜多院境内ニ祀レル氷川

ノ勸請ス卜云。村ノ鎮守ニテ薬王寺持。
茅六天社 同寺ノ持。

辨天社

神明社

稻荷社ニ字

雷電社

山王社 以上共ニ村民ノ持。

薬王寺

金光山宝勝院卜号ス。天台宗仙波中院ノ

末ナリ。開山榮仲正保二年因五月十七日示寂ス。

弥陀ヲ本尊トス。

薬師堂 薬王寺持。

大中居村

大中居村ハ。河越城ノ巽一里許ニアリ。古尾谷庄ニ
芳野里ニ属ス。江戸ヨリノ行程前村ニ同シ。東西七
丁。南北九丁。東ハ小中居村ニ續キ。西ハ高島村ニ傍
ヒ。南ハ並木村。北ハ古谷上村。坤ハ九十川ニ限りテ
對岸ハ南田島村ナリ。民戸四十余。水田ガ千ノ地ニ
シテ勤モス。ハ水損アリ。爰モ河越城付ノ地ニシ
テ地頭ハ城主ノ遷替ニ同シ。檢地モ近郷ト異ル
ナリ。

高札場 村ノ西ニヨリテアリ。

小名

柳原

道嶋

道休作

黒坊田

青木関

真名板

長慶斗

小船橋

大谷関

カワヒヤウ

アノギ田

カシラナシ

エヤクニ馬

九十川 高蔦村ヨリ入り末ハ木野目村ニ流ル。川

中七八間許。

九十橋 九十川ニ架ス。長八間。

氷川社 高松寺持。

末社 稻荷社 辨天社 愛宕社 茅六天社

牛頭天王社

高松寺 普門山観音院ト号ス。慶安元年ノ水帳ニ

ハ光照寺ト記シタレド同寺ニシテ字音ニ依テ

誤ナルベシ。天台宗仙波中院ノ末。開山廣海。慶安

五年七月廿四日化ス。本尊如意輪観音ヲ安ス。

薬師堂 高松寺持。

小中居村

小中居村ハ。大中居村ノ東ニ續キ。庄名及江戸ヨリ
ノ行程凡テ其村ニ同ジ。東西一十一丁餘。南北ハ五
丁ニ余レリ。東ハ古谷本郷ニ隣リ。巽ハ久下戸村。南
ハ並木村ニ境ヒ。北ハ古谷上村ニ接セリ。民戸五十
五。水田多ク陸田少シ。水旱共ニ患アリ。檢地ハ慶安
元年松平伊豆守紀セリ。又爰ヨリ一里許ヲ隔テ古
市場福岡ノ邊ニ武藏野ノ内ヲ闢キニ所アリ。ソコ
ハ寛文元年。延宝三年。元禄七年ノ三度ニ檢地セリ。

御入國ノ後川越城ニ属セシカバ城主ノ交替ニ從
ヒ今ハ松平大和守領ス。

高札場 村ノ西ニアリ。

小名

臺町

塚田

マカノ

鳩フツノ沼

ホノ沼

ツマノ木前

神明社 常光寺持。

末社 稻荷社 牛頭天王社 金毘羅社

常光寺 天台宗ニテ神明山遍照院ト号ス。古谷本

郷灌頂院ノ門徒。住僧世代ノ内寛文十二年五月

九日豪順トシルセシ碑ナド墓所ニアレバ。此以
前ヨリ建シ寺ナルヲハ論ナシ。此外應安康曆等
ノ古碑モ墓所ニアリ。本尊子手観音ヲ安ス。

東光寺 是モ同宗ニテ同寺ノ門徒ナリ。開山開基

詳ナラズ。

薬師堂

辨天社

石観音 東光寺持。

高島村 タカシマ

高島村ハ。河越城ノ東ヨリ少シ巽ノ方ニヨレリ。爰
七三芳野ノ里ト称ス。江戸ヨリノ行程前村ニ同ジ。
東ノ方古谷上村ニ接シ。西ハ九十川ニ傍テ對岸小
仙波村ニ隣リ。北ハ八ツ島村。南ハ大中居村ナリ。東
西ノ徑リ六七丁。南北三丁許。水田多クシテ陸田少
シ。一、水損アリ。慶安元年松平伊豆守信綱檢地シ。
其後武藏野新田開墾アリテ元禄七年檢地アリ。此
新田ハ本村ヨリ一里半ヲ隔テ松原村ノ辺ニアリ。

當村モ城附ノ村ニシテ今松平大和守領ス。民家十
八軒。

高札場ノ隣村ハツ島村ト組合ニテ彼村内ニアリ。

小名

東町

深町

江川通

九十川ノ村ノ西界ヲ流ル。ハツ島村ヨリ流レ入。大

中居村ニ達ス。川巾ハ七八間ヨリ十間許ニ至ル。

稻荷社 村民持。

辨天社 村持。

延明院 天台宗。古谷上郷灌頂院ノ門後ニテ東光

山ト号ス。開山詳ナラズ。慶安元年檢地アリシ時
住僧順知坊ガ願ニ任セテ除地ノ許シヲ蒙リシ
ト云ハ。此モ中興トナスベシ。薬師ヲ本尊トス。

ハ^ヤツ^{ジマ}島村

ハツ島村ハ。城ノ巽ニアリ。古尾苦庄ニ属ス。江戸ヨ
リノ行程前村ニ同ジ。東西八十丁。南北六丁余。東ノ
方古谷上村ニソヒ。南ハ高寫大中居ノ二村ニ接ニ。
西ハ九十川ヲ限リテ小仙波村ナリ。北ハ古苦上村
及ビ松郷分ニ境フ。家数十七。水田ガチニテ陸田少
シ。檢地ハ近郷ト同ク慶安元年伊豆守政ノ及ビ延
宝三年新田ノ檢地ナリ。此村ニ城付ナリ。
高札場 村ノ西ニ倚リテアリ。

小名

深町

九十川 乾ノ方村界ヲ流ル。北ノ方松郷界ヨリ小

仙波村ニ流ル。川中五六間許。

稻荷社ニ村民持。

阿弥陀堂ニ是モ村民持。

古谷本郷

古谷本郷ハ。川越城ヨリ東方ニ當リ古尾谷庄ニ属

ス。村名ノ羨ハ傳ヘズ。古ハ古尾谷ト唱ヘシガ。何ノ

頃ヨリカ尾ノ字ヲ忝リ今ノ如キノ名トハナレリ。

此村元ハ古谷上村ト一村ニテ久下戸今泉木野目

並木大中居小中居高島ハツ島大久保古市場渋井

古谷上村ナド皆此村ニ属セシ由。今ニ至テ彼村々

ニテハ當村ノ八幡宮ヲ鎮守トセリト土人ノ口碑

ニ殘レリ。江戸ヨリ行程十里餘。村ノ廣サ東西ハ二

十丁余。南北へハ五丁許。荒川ヲ隔テ、コノ村ノ飛地アリ。其地ヲ向野ト云。サレバ此邊荒川ヲモテ郡界トハセサルコト古谷村ニ同ジ。四境ハ東方豆立郡遊馬村ニ境ヒ。巽ヨリ南へワタリテハ洪井村新田及久下戸村ニ接シ。西ハ古谷上村ニテ北ヨリ良へハ豆立郡宝来村ナリ。水田多ク陸田ハ少シ。村内ニカール一條ノ往來ハ豆立郡岩附へ通セル小徑ナリ。檢地ハ慶安元年松平伊豆守ガ定メヨリ後武藏野ノ内新墾トナリシ処ハ是七延宝三年松平伊豆守元禄十年松平義濃守等亂セリ。コノ村往古

ノ領主ヲ詳ニセズ。小田原北条後帳ニ太田義濃守七百七十六貫四百文入東古尾谷トアルハコノ邊ナルベシ。ソノ後ハ川越附ノ村ニテ城主ニ後ヒ遷替セシヨリ今ハ松平大和守領セリ。

高札場 村ノ西ヨリニアリ。

小名

- 田中前
- ヒル町
- 川崎柙入
- 番匠免
- ヒカワ前
- 塚田
- 二本木ノ下
- 花立堤根
- 町田
- 八光田道下
- 精進場
- 一本木堤根

石谷

コ、ノ

入ノ口南

力千ヤカイト

内渋井稻荷前

月マ千堤根

岩ノメ

荒川 川幅六七十間。乾ノ方古谷上村ヨリ入リ村

内ヲ屈曲メ隣村久下戸へ達ス。村ノ乾ノ方古谷

上境ヨリ巽ノ方渋井村新田境迄。コノ川ノ水除

堤アリ。

八幡社 天正十九年社領五十石ノ御朱印ヲ別當

灌頂院ニ藏セリ。古尾谷庄ニ属セル本郷上村久

下戸今泉木野目並木大中居小中高島八ツ島

大久保古市場渋井十三村ノ惣鎮守ナリ。拜殿幣

殿内陳皆銅瓦ヲモテ作レリ。神体ハ座像。束帶ニ

シテ笏ヲ持セリ。本地佛ハ鍔盤内ニ三尊ノ弥勒陀

ヲ鑄出セリ。其サマイト古色ナリ。當社ハ元暦元

年源頼朝勸請シ玉ヘルヨリ別當灌頂院ニ藏セ

ル元文ノ頃當院學頭真純カ各ケル記録ニ。五十

六代清和天皇貞觀四年ニ八幡宇佐ヨリ移男山

及至同朝ニ八幡與諏訪明神勸請武州古尾谷寛

永十九壬午迄七百九十一年永祿六年ニ氏政氏

康父子出馬此迄大宮七社同古尾谷佐々目ノ西

八幡並水判土ノ堂ヲ焼右八幡社頭勸請及焼失
之畧者依廣海記録中令筆記者也トアリ。モトヨ
リ取ベキトノミニ非ザレト姑ク其終ヲ記セリ。
サハアレ天正十九年ノ御朱印ニ寄進八幡宮武
藏國入間郡古尾谷内五十石如先規令寄附訖云
トアレバ先代ヨリ附セシ地モアリテイト旧キ
鎮坐ナルトハシルベシ。

神寶

太刀

一腰

中筑後守カ所持ノ品ナリトイヘバコノ人

ノ没後ニコ、ヘ納ノシモノナルベシ。兼光
ノ銘アリ。真鍮ヲモテスベテノツクリヲナ
セリ。其サマ天正年間ノ物ナラシカ。今ハ金
具モ大ニ破損ニ古ノ形ヲ失ヘリ。

短刀

銘ハ兼景ナリ。

匏貝

貝ノ中ニ天照太神ノ文字見ユ。当社ノ宝物
トス。傳フ詳ニセズ。

樓門 爰ニ鐘ヲカク。正保年間ノ銘文ニメケシ

少事歷ニワタリタレバ姑ク左ニノス。

奉連係推鐘武州古尾谷新八幡宮

元曆元年甲辰源賴朝公為治國利民丕祭弘願。遠滴岩清水。永移男山影。謾則当社之始元也。雖然星霜年久。社場敗壞矣。復弘安元年。有藤原時景者。暫收此邑。靈社沉淪不忍觀。而再經營焉。加之鐘於梵鐘。呂備昕曠矣。自示以來。東相氏政。北越景虎。跪斯聖无不尊信矣。臻今三百餘歲之後。有優婆塞良賢者。鑄蒲牢一口以掛社頭矣。所怖者現永廣門葉。當速脫惡趣。是誠三業清淨之白

善。二世安樂之良緣也。然亦願神惠廣大。保國家豐榮。銘曰。

一鐘新掛

適度群生

西山應響

東川和声

迷睡忽覺

殘夢頓驚

夜雪認時

曉霜自鳴

旅客來往

賓主送迎

遠村近里

永唱太平

檀那

今泉村西藏院權大僧都法印良賢

治工

江戸住小沼二郎左衛門尉藤原重政

正保四強圉大淵獻九月廿日

寶聚山灌頂院廿二世法印良山誌之

末社 辨天社 天満宮社

天照太神宮 春日 住吉 加茂 熊野

諏訪 鹿嶋 愛宕 稻荷 辨天 富士

茅六天 天満宮 氷川 三島 伊豆権現

箱根 山王 若宮 摩多羅神 荒脛明神等

二十一社ヲ合殿トシ。其外

東照宮ヲモ御合殿トシテ中ニ安ニ奉ル。

太神宮 山王社 三峯社 九宮八幡宮社

社家 押田多門

別當 灌頂院 天台宗上野國世良田長樂寺ノ

末。宝聚山東漸寺ト号ス。開山ハ聶義法印トノ

ミ記シアリ。境内ノ墓所ニ清海法印。延徳三年

六月廿九日トエリタル碑アルハ世代ノ中十

ルベケレバ。當寺ノ開基ノ旧キトモニルベシ。

本尊彌陀ヲ安ス。往昔鎌倉ノ時代ハ五千石ノ

寄附ナリシヨシ。天正十九年ノ御朱印ヲ藏シ

タレバ左ニノス。

寄進 八幡宮

武藏國入間郡古尾谷内

五十石事

右如先規令寄附訖

弥守此旨抽武運長久

懇祈殊可守專祭祀之

状仍如件

天正十九年卯十一月大納言源朝臣御判

塔頭

觀音院 本山ト同ジク宝聚山ト号ス。本尊千

手觀音。惠心ノ作。立像三尺ナルヲ安ス。

氷川天王相社

浅間社 堤上ニアリ。堤下ニ下宮トテ小

社アリ。

般若院

宝塔院 本尊馬頭觀音。境内ニ正和五年十一

月ト見ユル碑アリ。又外ニ断碑モアリ。

神宮寺 本尊薬師。此堂ノ傍ニサレワタシ十

間許ノ塚アリ。塚上ニ古松雜木生ヒ茂レリ。

林塚ト云。此邊ニ康正二年十一月ト云石碑

モ見ユ。

大藏寺 當寺ハ八幡ノ供所ヲ兼。本尊ハ弥陀

ヲ安ス。コトニモ天文十卜彫タル断碑アリ。

外ニモ新碑数片見ユ。文字ハ見エズ。當寺ヲ
村内ニテハ大同寺ト唱ヘ。大同年中ノ草創
ナリトイヘド。モトヨリ信ズヘキヲハ非
ズ。
本行院 以上六院ノ内。大藏寺神宮寺ヲ除ノ
外残レル四寺ハミナ灌頂院ノ役僧ナルモ
ノ来リ住ス。
彌陀堂 村持。境内ニ永仁文保正和徳治等ノ古碑
アリ。
地藏堂 村持。

褒善 彦右衛門 夫婦共ニ母ニ孝ヲ尽セシニヨ
リ。十七八年前地頭ヨリ終身扶持米一口ヲアリ
ヘリ。
同 権太 鈴木氏ナリ。是モ母ニ孝ヲ尽シタルニ
ヨリ。地頭ヨリ永ク苗字ヲユルセシハ十七八年
前ノ事ナリトゾ。

古^{フル}谷^ヤ上^{カミ}村

古谷上村ハ。河越城ノ東一里許ヲ隔テ荒川ノ邊ニ
アリ。江戸ヨリ行程十里。古尾谷庄ニカ、レリ。此辺
三芳野里或ハ稻荷ノ里トモイヘリ。是ハ尤ウケガ
クキ傳ナリ。近キ辺本郷。上久下戸。今泉。本野目。並木
大中居。小中居。高島。ハツ嶋。大久保。古市場。淡井ノ十
三村。元ハ當村ニ屬セシニ。イツノ頃カワカタレシ
ニヤ。今モカノ諸村ニ古尾谷庄ノ唱ノユルヨシ。事
ハ古谷本郷ハ幡ノ條ニ出セリ。古尾谷ト云ベキヲ

古谷ト稱スルハ。是モイツノ頃ヨリカ詳ニセズ。正
保中ノモノニハ古谷上郷トアレド。是ハ村ヲ郷ト
各カヘタルノニテ。別ニ故アルトニハ非ルベシ。
又慶安年中ノ水帳ニハ。河越領上郷トノニ記シ。古
谷ノ二字ナキハエアルトニヤ。是等ノ事詳ナラ
ズ。村ノ四方東ハ豆立郡上室来村。巽ノ方ハ同郡遊
馬村。及當郡古谷本郷ニ隣リ。南ハ久下戸小中居大
中居ノ諸村ニ接シ。西ハ九十川ヲ界トシテ。小仙波
村ニ交リ。九十川ノコトハハツ島高島ニ村ノ地
ニ接セリ。北ハ鴨田村ニテ。良ノ隅ニハ比企郡老袋

村續ケリ。東西三十丁余。南北十五六丁。民戸三百餘。
此辺水田少ク陸田多シ。水換アリ。村内ニ河越城下
ヨリ岩附へ通ル往來アリ。正保ノ頃ハ松平伊豆
守ガ領セシコトハモノニ見エタリ。檢地ハ慶安元
年伊豆守定メシヨリ。明曆天和貞享元禄度々ニモ
アリ。又荒川通新田ハ享保七年神尾若狭守奉行ニ
テ。堀江荒四郎改メシコトアリ。此村天正ノ頃ハ中
筑後守資信ト云シ人ノ知行ナリキ。御入國ノ後
ハ河越城ニ屬セシ村トナリテ。今モカハラズ。
高札場 村ノ中ホドニアリ。

小名

馬場

八島

前川内

廣

黒須

御門

藏根

立野

門前

子マカリ

小カハ

精進場

ホリコノ

本郷

馬洗立

藤野

阿久津

判塚

坂下

本木

江遠島

徳永

家中畑

黒須田立野

宿

古ハ往來ニテ宿場モアリシト見ユ。

今モ其跡少シハ残レリ。

下宿 前ニツバキタル所ナリ。

的場 爰モ古ヘ領主ノ射業ヲ講ジタル

処ナリト云。是古尾谷氏ノ館アリシ頃

ナルニヤ。

堀ノ内 堀ノ内曲輪トモ云。

猿ヶ瀬 城邊ニテ十二三年前岸崩レシ

頃曲玉ノ類出シテアリト云ヘバ古墳

ナドアリシ処ナルニヤ。

荒川 砂川ニテ大抵互立八間ニ郡ノ境ヲ通ゼリ。

サレド村内へハ比企郡老袋村ヨリ入。東ニヨリ
屈曲シテ古谷本郷へ通ズ。川中百間許。

九十川 村ノ乾ヲ南ノ方ヘナガル。小仙波村境ヨ
リ入ハツ島村へ達ス。

伊依沼溜池 乾ノ方ニアリ。村内ニカ、レリ。ヨツ
テ用水トス。

赤城社 コノ邊土地低ク水患アレバ。其災ヲ避
ト近キ頃塚ヲ築キ。上ニ社ヲ建ツ。コノ辺ノ鎮主
ナリ

熊野社 塚上ニアリ。村内善仲寺持。

一ノ宮社 此辺ノ鎮守ナリ。

稻荷社

天満宮

稻荷社 村内善行寺ノ持。

姥神社 村持。

稻荷社 實相院ノ持。

善仲寺 古谷山ト号ス。曹洞宗法井村蓮光寺末。寺

傳ニ。天正ノ頃。當所ノ人中筑後守資信法謚安養
院怡岩善仲居士。僧性翁慶守ヲ開山トシテ創建
スト。サレバ始ハ資信が法号ノ字ヲトリテ安養

山善仲寺ト号セシニヤ。元禄十三年第六世僧祖
梁ガ鐘銘ニハシカ記セリ。然ルヲ山号ヲ改シヲ
イカニト云ニ。カノ鐘銘ニ。善仲寺者古尾谷殿城
跡。資信主君為古尾谷殿。開基當寺云云。又古過去
帳ニ。當寺開基古谷院安養無着居士。應永六癸卯
十二月廿八日。古尾谷近江太郎信秀トアリ。此等
ニヨレバ。資信主家ノ為ニ當レ寺院ナル故。後ニ
サカノボリテ信秀ガ院号ヲトリテ山号トセシ
ナラン。抑古尾谷氏ノ了ハ。子孫今世ニ聞ヘガレ
バ。世系ダニ知ルベカラズ。按ニ延徳元年上杉定

正ノ文書ニ。古尾谷氏ノ名ヲノス。又久良政郡洲
崎村竜源寺天文十年ノ鐘銘ニ。古尾谷中務少輔
平重長法名道傳トアリ。此二人モ其祖先トドニ
ヤ。又小田原役帳ニ。伊東内尾形古尾谷周防トノ
ス。是永禄二年ノ改ナレバ。周防ハ中筑後ガ仕ヘ
シ古尾谷氏ナルニヤ。筑後ガ没セシハ天正十年
十二月六日ナレバ。大概時ヲ同フセシナルベシ。
客殿ノ前ニ樓門アリ。二天ノ像ヲ安ス。上頭関ノ
額アリ。境内ニ破壊セル五輪ノ断碑アリ。應永康
正等ノ字見エ。古尾谷氏ノ墓ナルニヤ。

推鐘一口。客殿ノ軒ニ掛タリ。前ノ銘文ヲ刻セシモノ是ナリ。

白山社 秋葉社 牛頭天王社

觀音堂 コノ堂ノ並ニ衆寮アリ。

實相院 天台宗古谷本郷灌頂院ノ末。宝命山多門

寺ト稱ス。開山幸了。本尊ハ弥陀ヲ安ス。境内ニ嘉

元四年ノ古碑外ニ古碑二三枚アリ。皆讀ガタシ。

鐘樓

辨天社

觀音堂 二ヶ所

善行寺 安養山ト号ス。天台宗村内実相院ノ門徒。

山号ノ安養ハ中筑後守信秀ガ法謚ノ字ナレバ。

其徒ノ開キシ地ナリヤ。本尊大日ヲ安ス。

藥王寺 禪宗洞派。善仲寺ノ末。東方山ト号ス。本尊

藥師ヲ安ス。

延命寺 天台宗古谷本郷灌頂院ノ門徒。本尊弥陀

ヲ安ス。此堂一ニ十五堂ト云ヒシトドイヘバ。モ

十五アリシヤ。今ハ弥陀ノミヲ置ケリ。境内ニ

延 二年五月廿四日ト丑レル碑アリ。此外ニモ

断碑二三片アリ。

藥師堂

觀音堂 寶相院ノ持。

觀音堂 善仲寺ノ持。

阿彌陀堂 是モ善仲寺持。

阿彌陀堂

鴨田村

鴨田村ハ。河越城ノ巽ニ當リ十八丁ヲ隔ツ。江戸ヨリ十二里ニ及ベリ。山田庄ニ属シ三芳野里ト唱フ。村ノ四境東ハ古川ヲ限テ比企郡上中下老袋ノ三村ニ續キ。川ノ中央ヲ郡境トス。南ハ古谷上郷ニ隣リ。西ハ伊佐沼ヲカギリテ伊佐沼村及ヒ河越ノ町郷分ニ夕寺井三ヶ村北田島等ノ數村ニ續キ。北ハ石田本郷及ヒ古川ヲ境ヒテ以企郡鹿飼村ナリ。東西十丁南北十六丁ニ餘レリ。民戸百九十餘。水田多

ク陸田ハ少シ。用水ハ上寺山村ニテ入間川ノ水ヲ
分チテコヽニモ沃ゲリ。元ヨリ川添ノ村ナレバ屢
水溢ノ患アリ。村内ニ中山道上尾宿ヨリ河越ヘノ
道カヽレリ。西ノ方伊依沼村ヨリ入東ノ方以企郡
上老袋村ニ通ズ。農ノイトマニ古川及ヒ伊依沼ニ
テ渙リヲナシテ貢税ノ資トス。北条役帳ヲミルニ
太田新次郎ハ貫五百文。河越鴨田。或ハ紫獨奇。廿二
貫文。入東鴨田ト載タリ。今モ當村ハ千石ニテマレ
ル大村ナレバ永禄ノ頃モ廣キ村ニテ共ニ此地ヲ
分チ領セシトミユ。御打入ノ時酒井河内守重忠

ニ賜リシヨリ河越城ニ附属シテ領主ノ遷替ハ城
ト均シク今ハ松平大和守ノ領地ナリ。檢地ハ慶安
元年時ノ領主松平伊豆守信綱紀セリ。

高札場 村ノ中ホドニアリ。

小名

ハル田カイト 中居田 ナルサカイト
金カイト 中ノ町 赤ニウトウ
奥ノ島 シムラ ヨシガイト
カヂヤウツ口 中ウツ口 明順ウツ口
古川 東ヨリ北ヘメダリ郡ノ境ヲ流ル。是昔荒川

ノ本流ナリト云。土人ノ説ニ松平伊豆守信綱カ
領セシ時。農民等常ニ水溢ノ災ヲ愁訴セシカバ。
帝ガテ水道ヲカヘテ郡中菅間村ヨリ以企郡ノ
内へ新夕ニ川ヲ穿テ今ノ如ク成セリ。故ニ本流
ハ古川トナリ。後ニ左右ノ岸ニ陸田ヲ開キ。今ハ
終十間許ノ幅ナリ。常ニ水夕々へ鯉鮒ノ類スノ
リ。其内ニ灰俵ト字スル淵アリ。至テ水深ク鯉魚
多シト云。
伊佐沼 西ニアリ。コノ沼ハ伊佐沼村ニ辨ジタレ
バ爰ニ略ス。其餘ニ付テ見ルベシ。

八幡社 村内ノ鎮守ナリ。一乗院持。神躰ハ弓箭ヲ
夕ツサへ乗馬ノ像ナリ。相傳フ當社ハ昔太田備
中守持資河越城ニ有シ時城中鬼門鎮護ノ夕ノ
爰ニ勸請セリト。其時ノモノトテ棟札アリ。其文
ニ長祿二年願主太田道灌。導師別當一乗院六世
定海ト載タリ。此棟札ハ殊ニ墨色モアタラシク
見エタレバ全ク後人ノ附會セシモノト見ユ。又
慶長十四年ト記セシ棟札アレド。只年号ノニ幽
ニ見ユ。其余ノ文字讀ベカラサレバ勸請ノ年代
夕バニキリヲ得ズ。本社幣殿并殿神樂殿等アリ。

末社 易産社 辨天社 三峯社 稻荷社

中臣明神社 相傳一テ大職冠録足ラ祀リシ社ニ

テ前ノ八幡ヨリ古キ勸請ナリトノ云。社中ニ

古キ棟札アリド文字キ工テ讀ガタシ。神躰束帶

ノ立像ナリ。

稻荷社

山王社 以上三社神光寺持

龍土権現社

稻荷社

諏訪社

第六天社 以上四社トモニ觀明院持。

神明社 當社ノ除地ノ内ニ智光院ト云アリ。末ニ

出入。

三嶋社

天神社 二社トモニ一衆院ノ持ナリ。

一衆院 天台宗。仙波中院末。星光山ト号ス。本尊弥

陀ハ日本四十八躰ノ一躰ニシテ。弘法大師ノ作。

一尺一寸ノ座像ヲ安ニ。信濃國善光寺ヲ擬ニテ

新善光寺ト云。當寺ノ開闢ヲ尋ルニ

伏見院御宇永仁四年ノ草創ナリ。開山尊海。正慶

元年十一月廿日當寺ニテ寂セシ由傳フ。此尊海ハ高德ノ聞エ有テ仙波喜多院ヲ中興セシ僧ナリ。ソコニテハ建武元年十一月廿日ノ寂ナリト云ヘバ。年代スコミクダガヘリ。夫ラノ丁ハ喜多院ノ条ニ出タレバコノニ略ス。樓門 樓上ニ室永二年ノ鑄鐘ヲカク。銘文事實ニアツカラハ畧ス。觀音堂 正觀音立像長二尺ナルヲ安ス。行基ノ作ナリ。

稻荷社

山王社

辨天社 元禄年中建立セリ。縁起アレド事實ニ

取ベキナケレバ漏セリ。

開山尊海墓 石ノサマアタラシケレバ後世立

シモノナルベシ。傍ニ貞治三年及ビ天文三年

ノ古碑アリ。

華藏寺 村内一乗院末。日照山ト号ス。開山詳ナラ

ズ。境内ニ源海。寛永十四年十一月廿一日ト記セ

シ墓アリ。又宝曆ノ頃ナリシ過本帳ニ。當住マテ

八世ト見エタレバカノ源海ハ開山ナルベシ。本

尊大日坐像ヲ安ス。

智光院 同寺ノ末弥勒山ト号ス。開山良海。永禄十

年十一月七日寂セリ。本尊弥勒ヲ安ス。

愛宕社

東光寺 是モ同寺ノ末。本尊毘沙門ヲ安ス。コレハ

近キ頃造リニ像ニテ古像ハ回禄ニテ失ヒ

夕リ。當寺ノ境内昔ハ毘沙門ノ堂地ニテ既ニ水

帳モ寺子ヲ載サレバ。一寺トナリニハ慶安年中

檢地ヨリ後ノナナルベシ。

神光寺 コレモ一乘院ノ末。

観音堂

観明院 天台宗仙波中院門徒。大悲山弘誓寺ト号

ス。舜祐法印。正保四年七月十日ト彫タル碑境内

ニアリ。是ヨリニハニ開タルベシ。本尊弥勒ヲ

安ス。

観音堂 秩父札所三十三番ノ内五番ヲ擬セシ観

音ナリ。

観音堂 是モ同ノ三十三番ノ内六番ヲ擬セシ観

音ナリ。以上ノ堂ハ観明院持。

薬師堂 秘佛ニシテ見ルヲ許サズト云。一乘院

持。

持福院 當山修驗ナリ。

石田^{イシ}本郷^{ホンカウ}

石田本郷ハ。河越ヨリ北ニヨリ二十丁ニ及ビ。江戸ヨリ十里ナリ。爰モ山田庄ニ屬シ三芳野里ト呼ベリ。土人ノ傳ニ昔石田谷中ノ二村モミナ當村ノ内ニテナベテ石田ト唱ヘシトナリ。按ニ谷中村ハ當村ト石田ノ間ニ狹リ。コノ村ヨリ谷中石田ト西ヘ次第シタレバサモアリシニヤ。此事マサニキ説ナラレニハ三村ニ分レシトキ本郷ノ名ヲ冠ムラセシナラレ。北条役帳ニ谷中石田ノ名見エタレバ。分

村セシモ永禄年中ヨリ前ノナラズ。後帳ノ
ハ其村ニ付テ見ルベシ。村ノ四境東ハ鴨田伊佐沼
ノ二村ニ隣リ。南ハ北田島村。西ハ谷中石田菅間ノ
三村ニマシハリ。北モ菅間村ニツバキ。又古川ノ堤
ヲ限リ比企郡川口鹿飼ノ村々ニモ隣レリ。東西ハ
丁。南北一丁半ニ餘レリ。民戸六十餘。水田多ク陸田
少シ。爰モ用水ハ下寺山村ヨリ入間川ヲセキ入ル。
御歩入ノ後酒井雅樂頭忠世ニ河越城ノ廻リ五千
石ヲ賜リシ其内ナリ。夫ヨリ同氏讃岐守忠勝領セ
シヲ。寛永十六年松平伊豆守信綱ニ賜リシヨリ全

ク河越ノ城ニ附セラレシカバ。領主ノ遷替ハ城ト
同ジ。檢地ハ慶安元年伊豆守信綱ヲセリ。其後新
墾ノ地出来セリ。其地ハ村ノ長ノ方ナリ。
高札場 村ノ南ニアリ。

小名

四段町

マヘ町

五ノ神

トフ町

古川水除堤 村境ニアリ。菅間村ヨリ鴨田村へ貫
ケリ。

稻荷社 村内觀行院持。

天神社 宝藏寺持。

宝藏寺 天台宗仙波中院門徒。本尊大日ヲ安ス。

松壽院 同宗ニテ同ジ門徒。薬王山ト号ス。本尊薬

師ヲ安ス。

薬師堂

観行院 同宗ニテ東叡山末。福壽山ト号ス。本尊薬

師ヲ安ス。

観音堂 十一面観音ヲ安ス。境内ニ弘長元年八月

ト記シ。又光明遍照ノ字カスカニ見ユル碑アリ。

北^{キタ}田^タ島^{ジマ}村

北田島村ハ。川越城ヨリ十三丁北ニアリ。江戸ヨリ

ノ里数前村ニ同ジ。コノモ山田庄ニ属ス。当村ノ開

ケシハサマテ古キヲニハアラズ。寛永ノ頃寺井三

ヶ村ノ農民来リテ開發シ。慶安元年松平伊豆守檢

セシヨリ一村トナリシ由ヲ傳フ。サレド正保ノ改

ニ村高五百石松平伊豆守ガ知行ナルヲ見ユタレ

ハ。一村トナリシハ信細カ檢地セシヨリ前ノ一十

リ。又寺井三ヶ村ノ者開キシト云モ疑フベシ。思フ

ニ南田島村ヨリ開キ之地ニテ。ソコヨリ北ニ當レ
ハ其頃南北ノ唱モ起リシモノナラシ。北条役帳ニ
入東田島ト載タルハ今ノ南田島ノリナルベシ。村
ノ四境東ハ鴨田村。南ハ伊佐沼杉下ノ二村及ビ河
越町ニ續キ。西ハ東明寺寺井三ヶ村向小久保ノ村
々ニ犬牙シ。北ハ府川石田谷中ノ三村ナリ。東西十
下。南北ノ渡リ五丁ナリ。民家五十餘。陸田ハ九分ノ
一ニテ餘ハ水田ナリ。爰モ用水ハ下寺山村ニテ入
間川ノ水ヲセキ入レリ。コノモ昔ヨリ河越城主ノ
領地ニ付ラレ今ハ松平大和守領セリ。

高札場 村ノ北ニアリ。

小名

金子町

扇田

川臺町

矢先町

小池町

頸殿

稻荷社

神明社

辨天社 以上日満寺持。

天神社

第六天社 二社トモニ村民持。

日満寺 天台宗仙波喜多院門徒ナリ。正法山妙觀

院ト号ス。開山ハ本寺二十九世ノ僧周濟ナリ。其
後天海僧正イマタ平僧タリニ時コ、ニ住ニテ
中奥セシトイヒ傳フ。本尊弥勒ヲ安ス。

愛宕社

閻魔堂 日満寺持

観音堂 十一面観音坐像長一尺ナルヲ安ス。行基
ノ作ナリト云。堂ノ脊後ニ古碑アリ。嘉元三年卯
月トノミ見エタリ。其餘ノ文字讀ガタシ。村民ノ
持ナリ。

新編武藏風土記卷之一百六十七終

